



ASAHIKAWA DESIGN WEEK

24th June – 28th June 2015

報告書

2015年6月24日(水)～28日(日) ※27日(土)・28日(日) 一般公開

旭川家具センター (北海道旭川市永山2条10丁目1-35)

旭川市内、東川町、東神楽町の各メーカー、工房、ショップほか

主 催 旭川家具工業協同組合、旭川市、旭川商工会議所

後 援 (公社)インテリア産業協会、(公社)日本インテリアデザイナー協会、(一社)日本インテリアコーディネーター協会、(一社)日本インテリアプランナー協会

協 力 旭川デザイン協議会、モクモクフェスタ実行委員会、北海道ガーデンショー2015大雪実行委員会

〈参加企業〉

○アーリー・タイムス アルファ ○明石木工製作所 ○アルフレックス ジャパン ○いさみや ○インテリアナス ○インテリア北匠工房 ○ウサミ木工
○ウッドパーツ ○ウッドワーク ○エフ・ドライブデザイン ○オークラ ○ガージーカームワークス ○加藤木工 ○河本家具工業 ○カンディハウス
○北の住まい設計社 ○木と暮らしの工房 ○GOOD DOGWOOD ○クリエイトファニチャー ○工房ベッカー ○工房まみあな ○工房宮地
○古径コスモ ○コサイン ○さいとうデザイン工房 ○さくら工芸 ○ササキ工芸 ○ソファー工舎 ○大雪木工 ○タイム アンド スタイル
○匠工芸 ○ファイングレン ○プランリビング ○フレスコ ○北嶺工匠 ○宮田産業 ○むう工房 ○メーベルトーコー ○山岡木材工業
○山上木工 ○山室木工 ○よしの工芸 ○ルートにし ○ワカサ ○ドリーミーパーソン ○旭川工房家具の会ほか

61回目の今年、「ASAHIKAWA DESIGN WEEK」と名を改め開催した旭川家具木工の展示会は、出展各社の新作発表、ファクトリーツアー等の従来の主要企画はもちろん、様々なデザインコンテンツを加えることで、魅力を伝え、「地域のものづくりの可能性を語り合う、デザインの“広場”」となる新たな一步を踏み出しました。その結果、多方面から大きな反響を得るとともに、多数のメディア露出の効果もあり、昨年の上の5,700名の来場成果となった。

【総来場数】 5,700名

■旭川家具センター 4,274名 (2014 / 2,771名 :154%) *土日 2,655名 (2014 / 1,177名 :230%)

■織田コレクション特別企画 「イタリアンデザイナー原型をつくる」展 (6/10～28) 1,500名

[その他イベント来場数]

■トークイベント 360名 (ミラノサローネディスクリプション / 170名、藤本講演 / 290名)

■オフィシャルパーティー 600名

■ADW BAR 450名 (24・25日)

■旭川工芸デザイン協会展ACDA展 (6/16～28) 1,822名

■モクモクフェスタ2015 2,600人

ADW プロジェクトメンバー

渡辺 直行 (旭川家具工業協同組合 理事長)、杉本 啓維 (旭川家具工業協同組合)、工藤 美佐江 (旭川家具工業協同組合)、関口 洋平 (いさみや)、野原 努 (アルフレックス ジャパン)、藤田 哲也 (カンディハウス)、染谷 哲義 (カンディハウス)、岩満 昌史 (クリエイトファニチャー)、佐々木 雄二郎 (ササキ工芸)、長谷川 将慶 (大雪木工)、中井 賢治 (匠工芸)、吉田 安志 (プレステージジャパン)、野原 寛史 (メーベルトーコー)、山下 友子 (旭川市工芸センター)

旭川家具工業協同組合

079-8412 北海道旭川市永山2条10丁目1-35 TEL 0166-48-4135 / FAX 0166-48-4749 www.asahikawa-kagu.or.jp

ADW SPECIAL INSTALLATION



[会期] 2015年6月24日(水)～28日(日)

9:00～18:00

[会場] 旭川家具センター



Sou Fujimoto

藤本壮介 プロフィール

1971年北海道生まれ。東京大学工学部建築学科卒業後、2000年に藤本壮介建築設計事務所を設立。2005年を皮切りに若手建築家の国際的な登竜門であるARawardを3年連続で受賞し一躍注目を浴びる。2008年、JIA日本建築大賞とWorld Architectural Festival一個人住宅部門最優秀賞。2009年、wallpaper誌のDesign Awards 2009を受賞、2010年には、Spotlight : The Rice Design Alliance Prizeを受賞。2011年の国際設計競技で「ペトンハラウォーターフロントセンター」及び「台湾タワー」で最優秀賞を受賞。主な著書に「原初的な未来の建築 Primitive Future」「建築が生まれるとき」「藤本壮介読本」がある。自然と人工物の狭間にある新しい形と空間を探索する彼の建築はこれから更に進化する事を期待されている。

国内外の著名な建築賞やコンペで最高賞を受賞し、世界的に活躍する旭川出身の建築家 藤本壮介氏と、「この木の家具、北海道プロジェクト」がコラボレーションしたスペシャルインスタレーション。「旭川の森」をテーマにデザインし、道産材の板3000枚をひも状につないだ約500本を天井から吊り下げ、独創的な立体作品が会場で多くの来場者の目を引いた。

EXHIBITION



[会期] 2015年6月24日(水)～28日(日)

9:00～18:00

[会場] 旭川家具センター



メイン会場の「旭川家具センター」には、木工産地旭川34社・団体の新作家具、木工クラフトが集結。加えて「この木の家具、北海道プロジェクト」をテーマとした、藤本壮介氏のスペシャルインスタレーション「ASAHIKAWA FOREST」を中核に、従来の什器も一新し、道産材を活用した椅子やテーブル等が数多く出品された。来場増が期待される中、各社の積極的な展示提案に対して、「それぞれの個性や特徴が活かされていた」との、好評価を得ることができ、昨年を大きく上回る来場数となった。

EXHIBITION

ASAHIKAWA DESIGN WEEK

[会期] 2015年6月24日(水)～28日(日)

9:00～18:00

[会場] 旭川家具センター



EXHIBITION

[会期] 2015年6月24日(水)～28日(日)

9:00～18:00

[会場] 旭川家具センター

 ASAHIKAWA DESIGN WEEK



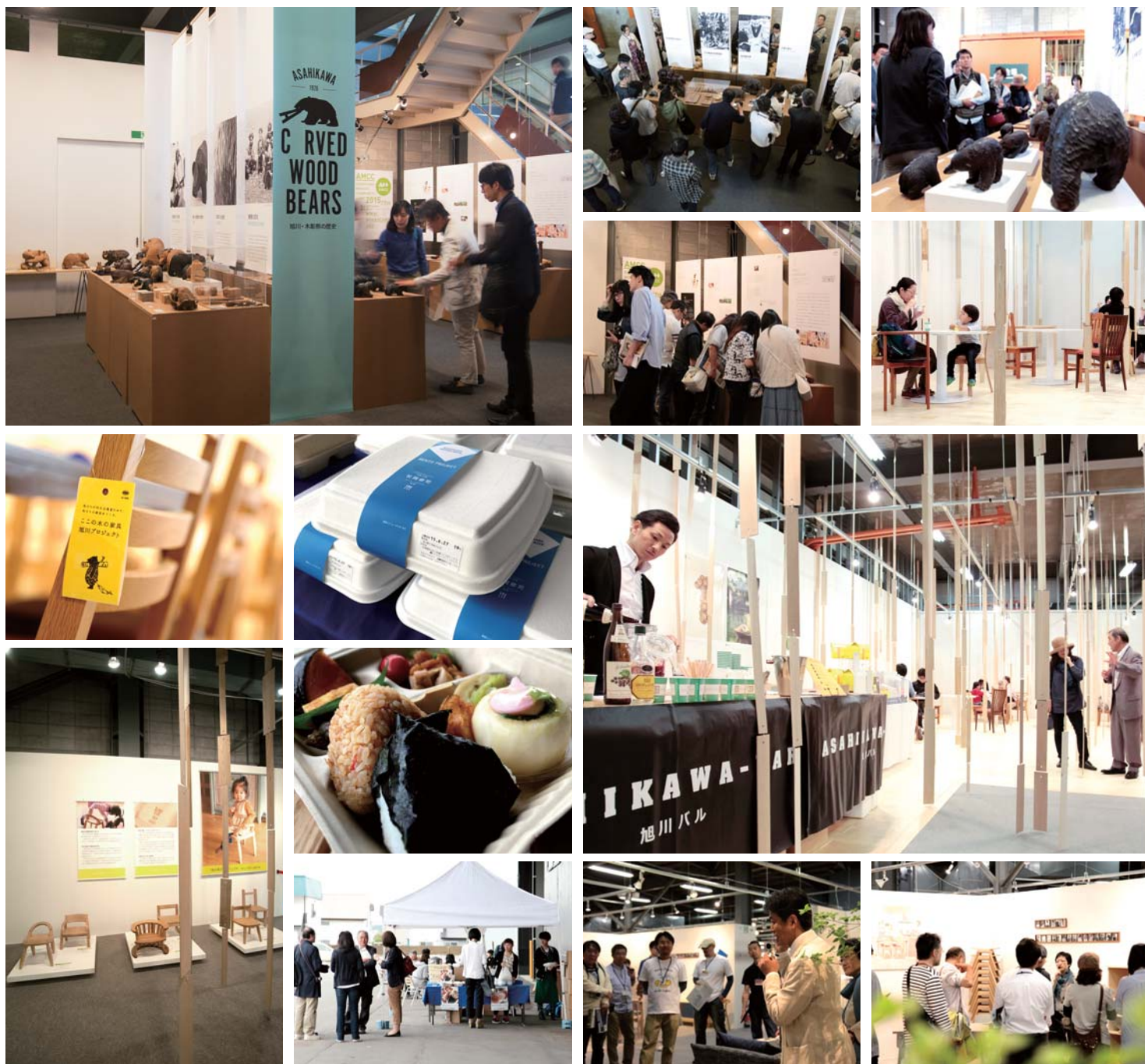
EVENT



[会期] 2015年6月24日(水)～28日(日)

9:00～18:00

[会場] 旭川家具センター



旭川家具センターでは、今年活動10年目を迎えた「君の椅子」展や、旭川の木工産業の歴史と現在をあらわす「木彫りの熊」展も出展。多くの来場者の目を引いていた。併せて、ものづくりに関わる人が集まり交流しながら、木工産業の新たな動きを生み出す「旭川木工コミュニティキャンプ（AMCC）」の展示もおこなわれた。

初の試みとなった、出展ブースを巡る「ミニツアー」では、旭川家具センター専任コーディネーターと各社スタッフのわかりやすい解説に、参加者の皆さんが大きくなずきながら説明を聞いている姿が印象的だった。

MILANO SALONE DESCRIPTION



〔日時〕6月24日(水)

17:00~18:30

〔会場〕デザインギャラリー



青木昭夫 プロフィール

Akio Aoki

クリエイティブディレクター／MIRU DESIGN 代表

1978 年東京生まれ。2005年～2009年デザインイベント「DESIGNTIDE TOKYO」のディレクターを経て、2009年MIRU DESIGN を始動。プロダクト、インテリア、建築、グラフィックなど、さまざまなデザイナーのネットワークを活かし、展覧会や商品開発の企画、プロデュースをおこなう。また、音楽家坂本龍一が代表を務めるmore trees のプロダクトディレクション、インテリアライフスタイル展のクリエイティブディレクション、Any Tokyo のコーディネート、Coca-Cola Bottleware のプロデュースなど大きな話題をつくり出すプロジェクトを数多く手がけている。

土田貴宏 プロフィール

Takahiro Tsuchida

デザインジャーナリスト、ライター

1970 年北海道生まれ。会社員などを経て、2001 年からフリーランスで活動。国内外での取材やリサーチを通して、「Casa BRUTUS」「Pen」「AXIS」「商店建築」「ELLE DECOR」などの雑誌をはじめ各種媒体に寄稿中。家具や日用品といったプロダクトを中心とするデザインと、その周辺のカルチャーについて書くことが多い。コンスタンティン・グルッチャーやロナン&エルワン・ブルレックを取り上げたマジスジャパンのエキシビションではディレクションを担当。法政大学デザイン工学部、東京藝術大学などで非常勤講師を務める。

世界最大級の国際家具見本市「ミラノサローネ」の最新トレンドを、MIRU DESIGN 青木昭夫氏、デザインジャーナリスト 土田貴宏氏が、美しい画像とともに、ノンストップで語りつくすトークイベント。「ASAHIKAWA DESIGN WEEK 2015」で、旭川初の開催となり、多くの参加者を釘づけにした。

ADW SPECIAL TALK

〔日時〕1回目 6月26日(金)14:00～15:30 2回目 6月27日(土)10:00～11:30

〔会場〕デザインギャラリー



世界をフィールドに活躍する過密スケジュールの中、特別講演会が2日間にわたり開催された。テーマは、これまでの活動を通してこれからの建築の可能性を提示する「藤本壮介の新建築論」。両日とも多数の参加者が、穏やかな口調の中にも、切れ味するどい「藤本トーク」に魅了され、時間が過ぎても止まない質問タイムも印象的だった。

ADW OFFICIAL PARTY & ADW BAR



[オフィシャルパーティー] 2015年6月24日(水) 18:30～

[ADW BAR] 2015年6月24日(水)・25日(木) 20:30～

[会場] 蔵囲夢

special thanks : 大雪地ビール(株)、(株)WASARA、サッポロビール(株)、パカルディ ジャパン(株)、北海道Likers



明示・大正時代に建てられ、文化財登録にも指定されたレンガ倉庫&ギャラリー群「蔵囲夢」で、オフィシャルパーティー&BARを初開催。過去最高600名の来場をカウントし、フィンガーフードアートや道産食材に皆さ舌鼓。世界的に活躍するサウンドデザイナー・畑中 正人氏による、スタイリッシュなライブパフォーマンスで、一気にヒートアップ。二夜連続開店のBARは、連夜閉店時間を過ぎても、盛り上がり、楽しいコミュニケーションの場となった。

ADW OFFICIAL PARTY & ADW BAR



[オフィシャルパーティー] 2015年6月24日(水) 18:30～

[ADW BAR] 2015年6月24日(水)・25日(木) 20:30～

[会場] 蔵囲夢

special thanks : 大雪地ビール(株)、(株)WASARA、サッポロビール(株)、パカルディ ジャパン(株)、北海道Likers



Takehiro Araya

新谷 岳大 プロフィール

フードアーティスト・アラヤケータリングサービス オーナーシェフ

エコール辻大阪フランス・イタリア料理マスターカレッジ、同フランス校シャトー・ド・レクレールフランス料理研究課程卒業。フィンガーフード（一口サイズの料理）によるケータリングサービスという独自のスタイルで活躍し、TVや雑誌に数多く紹介されている。フランス校時代から盛り付けや料理写真の撮影にも抜群のセンスを発揮し、講師陣が注目する存在に。在学中にフィンガーフードと出会い、帰国後レストランでシェフを務めながらフィンガーフードによる個展を開く。個人のパーティーを請け負ううちに評判が広まり、2012年に独立。現在は関西を中心にホームパーティーから企業のレセプションパーティー、ウェディング全般のプロデュースまで、全国に活動の場を広げている。



Masato Hatanaka

畑中 正人 プロフィール

作曲家・サウンドデザイナー

音のオーケストラをコンセプトに音のあり方を追求。舞台、アート、建築、広告等の分野で数多くの音楽作品を手掛ける。1975年北海道浜頓別町出身。独学で作曲、ピアノ、音響学などを学ぶ。2002年よりドイツ・ハンブルク市に拠点を移し、作曲家ビザを取得。バレエ作品では世界トップクラスのダンサーとの共作で多くの賞を受賞。2004年帰国後は建築空間のための作曲を積極的に行う。2008年三宅一生21世紀人展、レックス青山、カネボウ SENSAL salon（スイス）、2011年ミラノサローネ「CANON NEOREAL WONDER」、ISSEY MIYAKE パリコレクション、2012年東京スカイツリー天望回廊など、あらゆる音に生命を与える独自の手法は世界的に高い評価を得ている。

ADW FACTORY TOUR & ASAHIKAWA FULL COURSE

ASAHIKAWA DESIGN WEEK

[会期] 2015年6月24日(水)～27日(土)

[会場] 各家具メーカー／ショールーム・工場



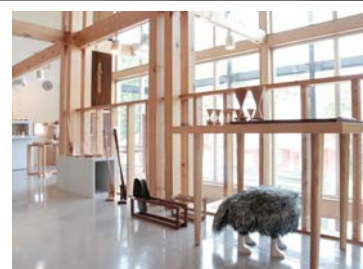
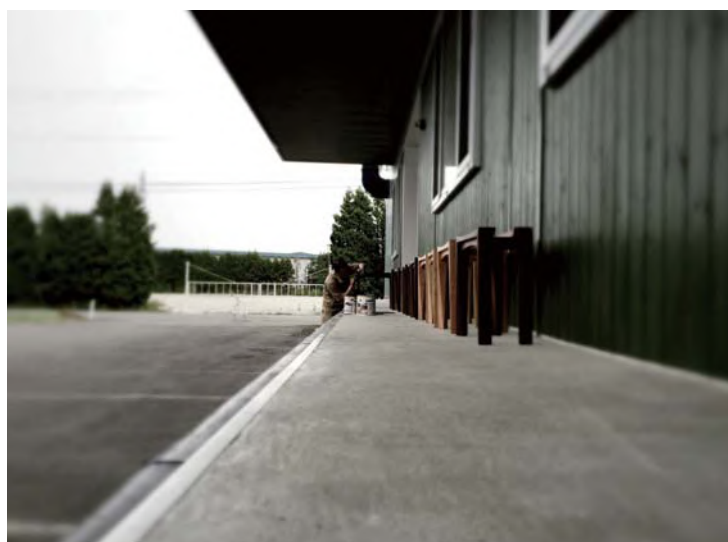
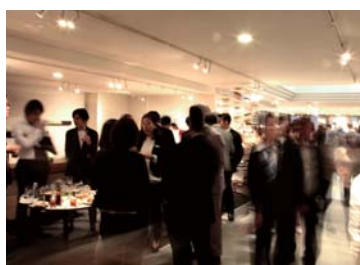
産地旭川の技術と技能、デザイン性、そして良質なもののづくりを目指す姿勢を体感する、各社のファクトリーツアーが充実。広域に点在する各社の視察には、無料シャトルタクシーがサポートしてくれる。匠工芸社の手打ち蕎麦(匠庵)に代表されるお客様をおもてなしするフードメニューは、今回更に「旭川フルコース」と銘打ち、多彩なラインナップに。ジンギスカンやお手製スイーツに、皆さま、多くの笑顔に。

ADW FACTORY TOUR & ASAHIKAWA FULL COURSE

ASAHIKAWA DESIGN WEEK

[会期] 2015年6月24日(水)～27日(土)

[会場] 各家具メーカー／ショールーム・工場



ADW FACTORY TOUR & ASAHIKAWA FULL COURSE

ASAHIKAWA DESIGN WEEK

[会期] 2015年6月24日(水)～27日(土)

[会場] 各家具メーカー／ショールーム・工場



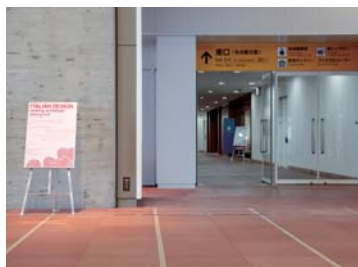
ITALIAN DESIGN



[会期] 2015年6月10日(水)～28日(日)

10:30～18:30

[会場] 中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館ステーションギャラリー



産地旭川の秘蔵、織田コレクションの特別企画展。1950年代から80年代にかけてのイタリアのデザイナーが手掛けた椅子を中心とするプロダクト約50点を、デザインジャーナリスト 土田貴宏氏のキュレーションで展開。旭川の陸路の玄関口、旭川駅構内に位置する「中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館ステーションギャラリー」で開催し、1500名の来場をカウントした。

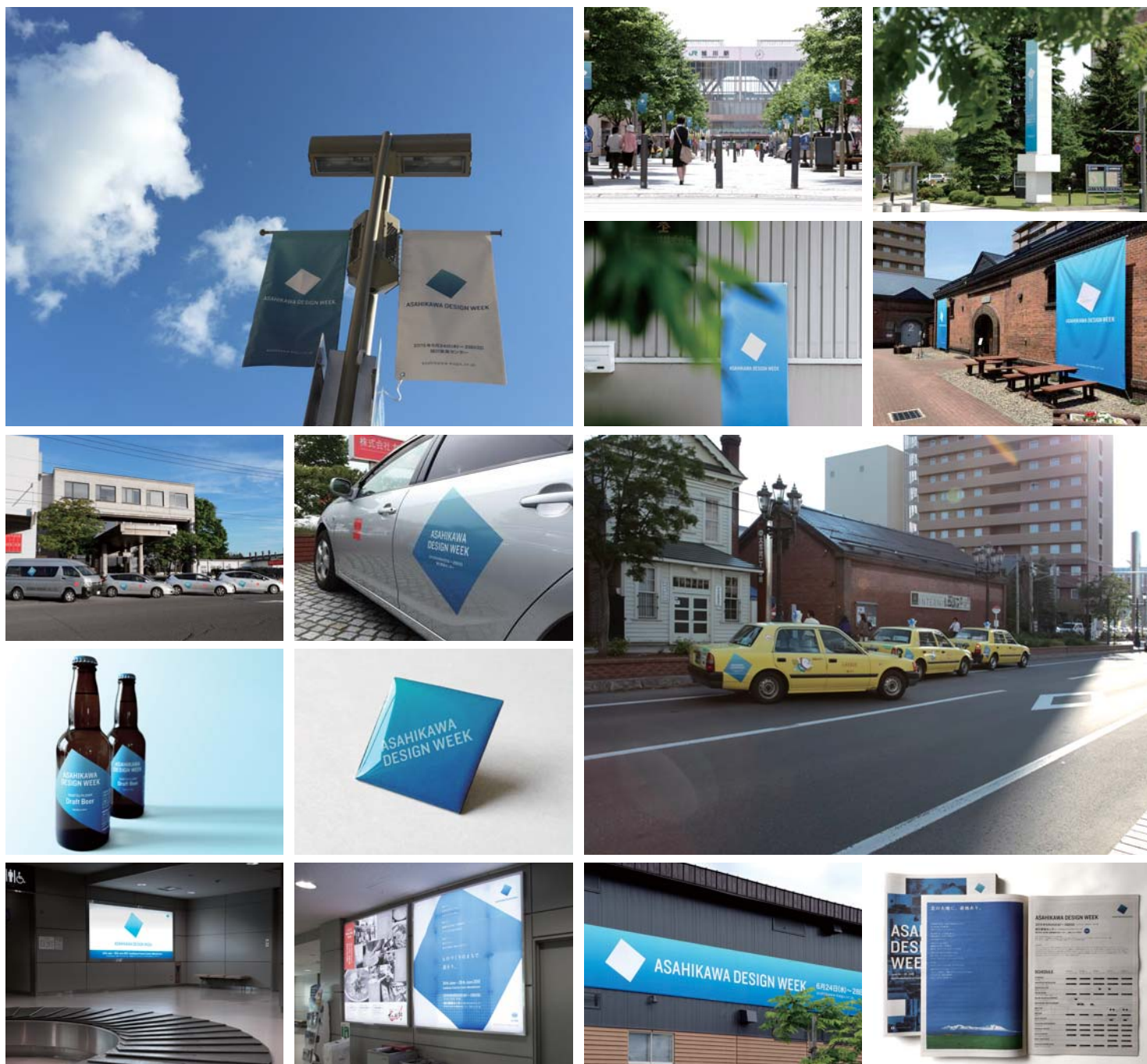
OTHER EVENT



[会期] 2015年6月24日(水)～28日(日)



チェアーズギャラリーで開催された「旭川工芸デザイン協会会員展」や旭川木工センターの「モクモクフェスタ」、そして「北海道ガーデンショー2015」と、期間中は協力体制を組んだ様々な併催イベントが行われ、「ASAHIKAWA DESIGN WEEK」と行き交う来場者も多く、相乗効果を高める企画内容となった。



イベントテーマとなる「MAKE SQUARE」から発想される、大雪山系の恩恵たる澄んだブルーのマークをベースに、さまざまなグラフィックツールへ展開。買物公園通のフラッグをはじめ、公共施設へのサイン、シャトルタクシーや各メーカーの車にもマークステッカーを貼り、旭川の街中をジャックしてイベントへの期待感をより高めるデザインとした。